

## 【学びの架け橋】

～幼保小における学びをつなぐ保育・授業～



未来を拓く 愛荘16年教育⑥

### 愛荘16年教育の取組について

愛荘町では、誕生から中学校卒業までの16年間を一貫して支える「愛荘16年教育」を進めています。めざす子どもの姿は、「主体的・自律的に学び、探究的な学びができる子ども」です。この実現には、幼児教育（就学前）・小学校教育・中学校教育という校種の枠を超え、子どもたちの学びが切れ目なくつながることが欠かせません。どこかの段階で連続性が途切れてしまうと、せっかく身についた力が十分に発揮されなくなってしまうからです。

#### ■ 幼児教育から小学校教育への「架け橋期」

特に、5歳児から小学校1年生の2年間は、生涯にわたる学びと生活の基盤を形づくる非常に重要な時期であり、「架け橋期」と呼ばれます。この時期には、幼児期に育まれた意欲・興味・学びの芽生えが、小学校の生活や学習へと自然につながることが大切です。子ども一人ひとりがこれまで培ってきた豊かな学びを、小学校でも安心して発揮できるよう、教育活動・環境・体制を整える必要があります。

#### ■ 「1年生はゼロからのスタートではない」

愛荘町は令和6・7年度の2年間、滋賀県教育委員会の「学びに向かう力推進事業」の指定を受け、幼保小接続を

軸とした保育・授業の質向上に取り組んでいます。その中で、まず大事にしている視点は、「1年生はゼロからのスタートではない」という考え方です。子どもたちは、小学校に入学するまでに、幼稚園・保育園・認定こども園・家庭・地域など、多様な体験を通してすでに多くを学んできています。その学びを小学校でしっかり受けとめ、幼児教育の延長線上に小学校教育を位置づけることで、子どもたちの成長をさらに伸ばしていくことを共通理解としています。

#### ■ 愛荘町で進む「つなぎ」の取組

これまでの実践・研究を通じて、幼保小が連携して「つなぎ」を意識化、合同で「架け橋期カリキュラム」を作成、子どもの学びを“見える化”する工夫、「～したい」という意欲につなげる手立て・配慮・環境づくりの改善などの取組が進んでいます。こうした取組により、子どもたちの学びが自然に連続し、自信をもって学びに向かえる環境づくりを進めています。

#### ■ 家庭・地域とともに支える教育へ

愛荘町では今後も、家庭・地域と、幼児教育施設や小学校・中学校がしっかりとつながりあい、子どもたちの育ちと学びを一緒に支える教育を進めてまいります。



▲雨どいなどを使い、水を上手く流すため、友だちと試行錯誤しながら遊ぶ



▲色や形、感触などさまざまな感覚を通し、身近な自然の不思議さに気づく



～できることから始めよう!! 男女に築く 愛のまち～

## 3月8日は国連が定める「国際女性デー」

3月8日は、国連が定める「国際女性デー（国際女性の日）」です。1975年に国連によって制定され、1977年の国連総会で正式に議決されました。

この日は、国や民族、言語、文化、経済、政治の違いを越えて、女性がこれまで社会の中で成し遂げてきた成果を認識し、女性の権利の尊重とジェンダー平等の実現を目指す日です。

国連では、女性のエンパワーメントを、社会的・経済的・政治的变化を進めるための重要な柱と位置づけ、世界中でさまざまな取り組みを続けています。日本でも毎年3月8日には、男女共同参画担当大臣より「国際女性の日」に寄せたメッセージが発出されています。

また、3月8日は「ミモザの日」とも呼ばれ、黄色いミモザの花が国際女性デーのシンボルとして世界各地で親しまれています。国際女性デーのテーマカラーも「黄色」です。

黄色のアイテムを身に着けたり、身近な人とジェンダー平等について話してみたり、できることから、ぜひ参加してみませんか。

国際女性デーをきっかけに、私たち一人ひとりができることを考えてみましょう。

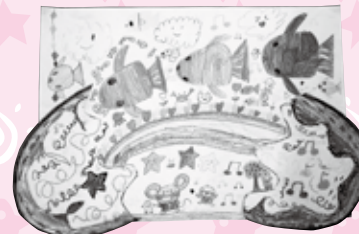


図 未来創生課 ☎ 0749-29-9046

## わたしのギャラリー



愛知川東小学校2年  
小川 愛心さん



たまごから、いろんな動物がうまれてくる世界をかきました。前に金魚や出目金をかいていました。今はいないので、絵の中で楽しくお遊んでいるようにしました。



愛知川東小学校2年  
栗田 玲愛さん



スイミーがマグロをおいだしたところすごかったなので、その場面を絵にしました。スイミーやなかまたちをクレヨンでかくのをがんばりました。



秦荘東小学校3年  
有田 空怜愛さん



工夫したことは、ブランコをボンドではなくて、紙ねん土を使ってじょうぶにしたことです。がんばったことは、紙ねん土にモールをつけることです。



秦荘東小学校3年  
西村 心来さん



海にうかぶお城をつくりました。工夫したところは、海のあるところをピンク色で手の模様を付けたことと、お城のてっぺんにモールで旗を付けたことです。

## ぶんが 情報発信中

・ハーティーセンター秦荘 ☎0749-37-4110	休 館 日	月曜（祝日に当たる場合は翌日以降の平日）
・歴史文化博物館 ☎0749-37-4500	開館時間	10:00～17:00
	休 館 日	月・火・祝日の翌日
・近江上布伝統産業会館 ☎0749-42-3246	開館時間	10:00～17:00
	休 館 日	月・祝日
・愛知川びんてまりの館 ☎0749-42-4114	開館時間	10:00～18:00
	休 館 日	月・火・毎月最終水曜・祝日

## はしもとみお原画・彫刻展 絵本の中のいきものたち

会 期：令和8年3月7日（土）～3月29日（日）

会 場：びんてまりの館

時 間：10時から18時

休館日：月・火曜日、3月20日（金・祝日）

主 催：愛知川びんてまりの館・愛知川図書館

### 関連行事

### はしもとみおギャラリートーク びじゅつ相談室

日時：令和8年3月22日（日）午後1時30分～

会場：びんてまりの館 視聴覚室

対象：どなたでも参加いただけます（要申込）

問い合わせ：愛知川びんてまりの館

